

# PT3 ポケット型チェッカー

## Pocket TrapMan. ポケットトラップマン



### ■特長

- 日常点検ツールとして使いやすいポケットサイズ
  - スチームトラップ・バルブを自動で簡易判定
  - 軸受け部の振動測定 (dBで表示)
  - Bluetooth®イヤホンでの聴診機能
  - 振動と表面温度を同時に測定
  - 昼間でも文字が見やすい反射型の大画面LCD (フロントライト付き)
  - 本質安全防爆構造
  - 1回の充電で最大3日間連続使用可能(※1)
  - 専用アプリ「CMRecorder」により、点検データの管理や診断のレポートングがもっと便利に
  - RFIDタグ(PT3診断器で読み取り)や、QRコード(アプリで読み取り)を使って対象設備の場所を登録(※2)
1. ※1:1日8時間の使用でフロントライトなしの場合
  2. ※2:アプリ通信時のみ

### ■用途

日常点検における

- スチームトラップの作動状態を確認
- 蒸気・エアなどの気体配管に取り付けられたバルブの内部リークの有無を確認
- 軸受部の磨耗系故障(潤滑不良、ベアリング磨耗など)を検出するためのデータ収集
- 配管、機器などの傾向管理

### ■仕様データ

型式 (名称)	構成		診断種類	納期 (日)
	診断器	専用アプリ		
PT3 (ポケット トラップマン)	PT3	CMRecorder	スチームトラップ診断(自動判定)	3
			バルブ診断(自動判定)	
			軸受け診断	
			User defined(※)	
			デジタル聴診	

1. ※:専用アプリから診断名を設定することができます。

### ■発注方法



下記の項目順にご注文ください。

型式	…	個数
----	---	----

(例) PT3 … 5

# PT3 ポケット型チェッカー

## ● 詳細情報 (診断器 : PT3)

診断	スチームトラップ診断	バルブ診断	軸受け診断 / User defined 1,2,3	デジタル聴診
使用可能流体 (※1)	蒸気	蒸気、エアなどの気体	—	
測定項目	超音波 表面温度		振動加速度 (ショックパルス/32kHz) 表面温度	振動加速度 (ショックパルス/32kHz) 表面温度 音
表示項目	判定 (※2): 正常/注意/ モレ (※3)/ ツマリ/異常低温 (※4)/ 高温不良 (※5)/ 低温不良 (※5) 表面温度	判定 (※2): 正常/注意/モレ  表面温度	振動レベルの 平均値 (AVG) ピーク値 (PEAK) CF 値 (※6) 表面温度	振動レベルの 平均値 (AVG)  表面温度
測定時間	15 秒間	10 秒間	最大 1 分間	任意
	自動測定スタート、自動測定終了 LED インジケータと画面にて案内		自動測定スタート 押し当て解除時、 自動保存 10 秒後もしくは 測定値安定時に LED インジケータ の案内	自動測定 スタート
保存	各診断ごとに最大3000件 (※7)			— (※8)

1. ※1: 危険流体 (毒性、可燃性など) には絶対に使用しないでください。 2. ※2: 製造メーカーを問わず自動判定可能  
 3. ※3: TLV製スチームトラップの一部型式 (SS1シリーズなど) はモレ大、モレ小の判定が可能  
 4. ※4: 温調トラップは除く 5. ※5: 温調トラップのみ 6. ※6: クレストファクター値 (振動ピーク値-平均)  
 7. ※7: メモリーNo. は0001から3000まで設定可能 8. ※8: 音はBluetoothイヤホンでリアルタイム聴取できます (録音不可)。

## ● 詳細情報 (診断器 : PT3)

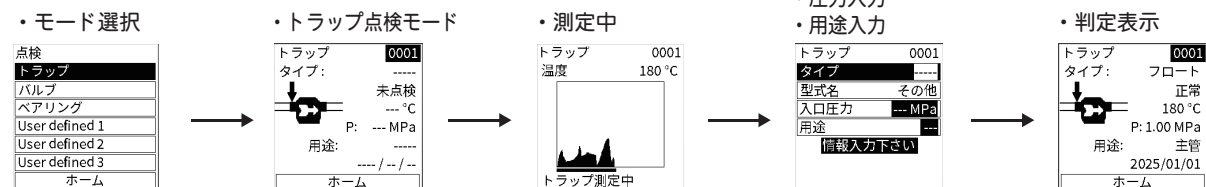
使用温度範囲	-10℃ ~ 50℃ (充電時: 0 ~ 40℃)
表面温度測定範囲	-40℃ ~ 350℃
プローブ耐久性	40 万回
電源	リチウムイオンバッテリー 3.7V/1000mAh 充電方式: USB アダプター 5V (USB Type C)
連続使用可能時間	最大連続 24 時間 (フロントライト非点灯時)
LCD	1.81 インチ反射型 MIP LCD (フロントライト付き)
CMRecorder アプリ、 ワイヤレスイヤホン との通信	Bluetooth (Ver5.0、クラス1)
RFID タグとの通信	LF 帯 (125kHz)
無線規格	MIC (日本)、CE (欧州)、FCC (アメリカ)、IC (カナダ)、SRRC (中国) RCM (オーストラリア)、R-NZ (ニュージーランド)、IMDA (シンガポール)
防爆仕様	日本: Ex ic IIB T3 Gc ATEX:  III G Ex ic IIB T3 Gc IECEX: Ex ic IIB T3 Gc UL: Class I, Zone2, AEx ic IIB T3 Gc cUL: Ex ic IIB T3 Gc NEPSI: Ex ic IIB T3 Gc
保護構造	IP54 (防じん形、水の飛まつに対し侵入なし)
その他規格	リチウムイオン電池: UN38.3・IEC62133-2:2017 落下試験: JISC60068-2-31:2013 100cm コンクリート 環境: REACH / RoHS2 準拠
対応言語	日本語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語

**注意** 異常作動、事故やケガを避けるために、製品は仕様範囲外で使用しないでください。

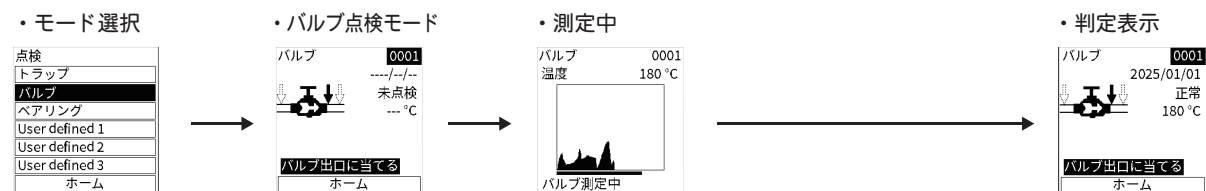
# PT3 ポケット型チェッカー

## ■測定ステップ例

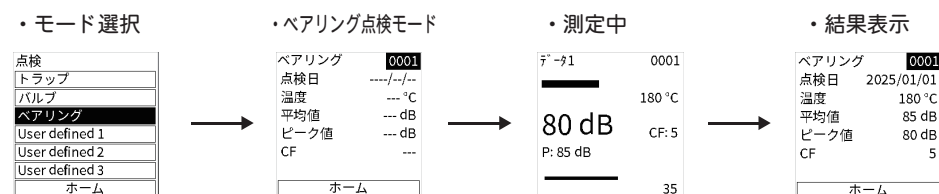
### ●スチームトラップ診断



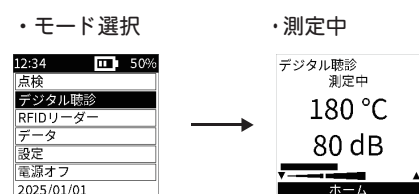
### ●バルブ診断



### ●軸受け診断



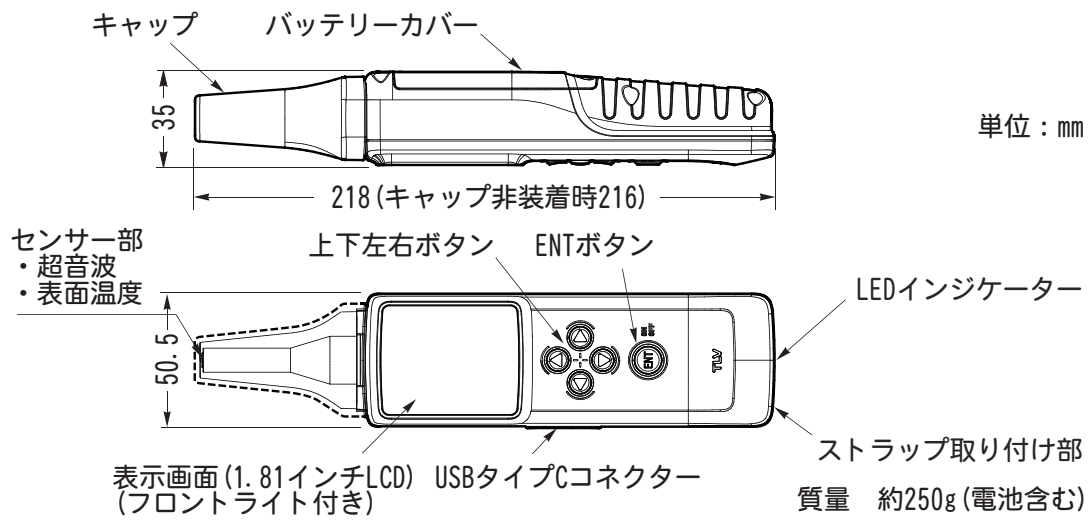
### ●デジタル聴診



1. 上記は一例です。実際のステップは使用される条件により異なる場合があります。

# PT3 ポケット型チェッカー

## ■外形寸法



## ■オプション

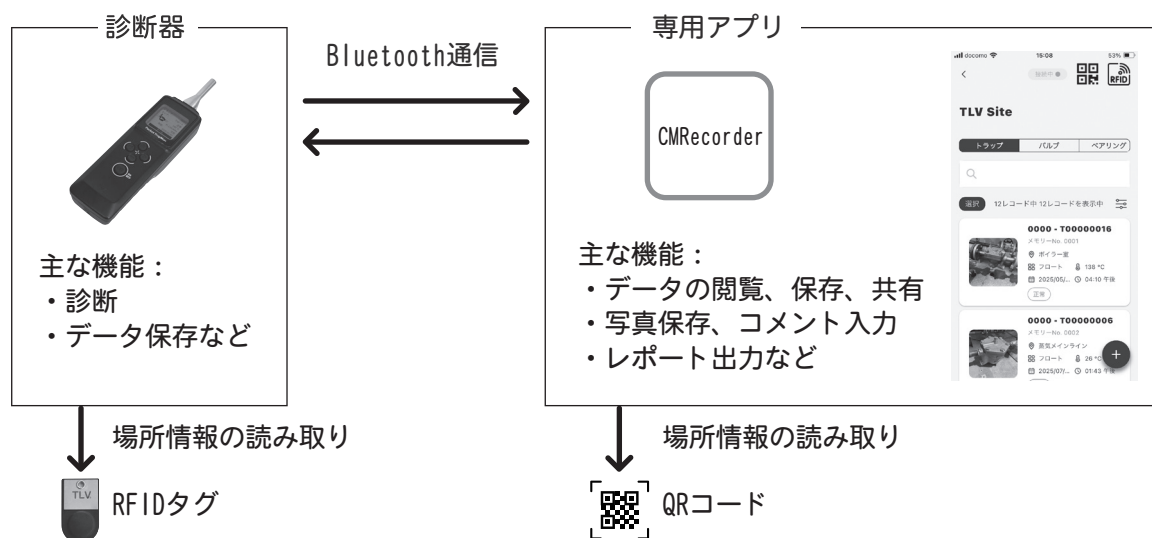
標準以外の仕様では、価格、納期が異なります。詳細はお問い合わせください。

RFIDタグ	点検対象を特定する識別タグ
--------	---------------

1. 標準、オプション以外の仕様も、内容によっては対応可能ですのでお問い合わせください。

# PT3 ポケット型チェッカー

## ■診断器とアプリの連携



### ●詳細情報（専用アプリ：CMRecorder）

入力項目	<p>スチームトラップ          エリア ID/ ロケーション ID/ ロケーション名 / 用途 / 緊急度 /          取り付け位置 / 取り付け方向 / 運転タイプ / ライン圧力 / 入口圧力 /          背圧 / ドレン回収 / 運転時間 / 運転日数 / 運転周期 / 型式 / 作動原理 /          設定温度 / ドレン負荷 / シリアル番号 / 設置日 / 接続サイズ / 接続仕様 /          クイックコネクター / バイパスバルブ / 入口バルブ / 出口バルブ /          作動判定 / 点検日時 / 写真 / その他コメント</p> <p>バルブ          エリア ID/ ロケーション ID/ ロケーション名 / 用途 / 緊急度 /          取り付け位置 / 取り付け方向 / 運転タイプ / ライン圧力 / 入口圧力 /          背圧 / ドレン回収 / 運転時間 / 運転日数 / 運転周期 / 作動原理 /          外部モレ / シリアル番号 / 設置日 / バルブサイズ / 接続仕様 / 作動判定          点検日時 / 写真 / その他コメント</p> <p>ベアリング / User defined          エリア ID/ ロケーション ID/ ロケーション名 / 緊急度 /          取り付け位置 / 運転時間 / 運転日数 / 運転周期 / シリアル番号 / 設置日 /          平均値 (Ref) / ピーク値 (Ref) / CF 値 (Ref) / 点検日時 / 写真 /          その他コメント</p>
レポート機能	<p>スチームトラップ          動原理別分析 / 用途別分析 / 圧力別分析 / エリア別分析 /          診断結果リスト (CSV)</p> <p>バルブ          診断結果概要 / 参照テーブル / バルブ損傷概要 / 診断結果リスト (CSV)</p> <p>ベアリング / User defined          診断結果リスト (CSV)</p>
測定単位	<p>温度：°C / °F          圧力：MPa, bar, kgf/cm<sup>2</sup>, psi</p>
言語	<p>日本語 / 英語 / フランス語 / ドイツ語 / スペイン語 / ポルトガル語 /          韓国語 / 中国語</p>
動作環境	<p>iOS 14 以上          Android 8.1 以上</p>

1. Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、当社は使用許諾の下で使用しています。

その他の会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。

本来の用途、使用目的以外には使用しないでください。製品改良のため、仕様変更することがあります。